

項目	内容
名称	ダイフウシ、クルチダイフウシ、ダイフウシノキ、チョールムーグラ [英]Chaulmoogra [学名]Hydnocarpus anthelmintica Pierre、Hydnocarpus kurzii
概要	ダイフウシは、マレーシア、インド亜大陸原産のイイギリ科ダイフウシノキ属植物である Hydnocarpus kurziiや Hydnocarpus anthelminthicusなどハンセン病治療に使われていたハーブである。また、種子 (仁) から絞り取った油は大風子油と呼ばれ、ハンセン病治療の他にも外用として使われてきた。
法規・制度	<p>■ 食薬区分</p> <p>「専ら医薬品として使用される成分本質 (原材料) 」にも「医薬品的効能効果を標ぼうしない限り医薬品と判断しない成分本質 (原材料) 」にも該当しない。</p>
成分の特性・品質	
主な成分・性質	・フラボリグナン、青酸配糖体などを含む (101) 。
分析法	・種子 (仁) から抽出した精油に含まれるシクロペンテニル脂肪酸をGCで分析した報告がある (PMID:14003450) 。
有効性	
ヒト循環器・呼吸器で	調べた文献の中に見当たらない。

の 評 価	消化系・肝臓	調べた文献の中に見当たらない。
	糖尿病・ 内分泌	調べた文献の中に見当たらない。
	生殖・泌尿器	調べた文献の中に見当たらない。
	脳・神経・ 感覚器	調べた文献の中に見当たらない。
	免疫・がん・ 炎症	調べた文献の中に見当たらない。
	骨・筋肉	調べた文献の中に見当たらない。
	発育・成長	調べた文献の中に見当たらない。
	肥満	調べた文献の中に見当たらない。
	その他	調べた文献の中に見当たらない。
参考文献	(20) ハーブ大百科 誠文堂新光社 デニ・バウン (22) メディカルハーブ安全性ハンドブック 第1版 東京堂出版 林真一郎ら 監訳 (30) 「医薬品の範囲に関する基準」(別添1、別添2、一部改正について) (80) 植物レファレンス事典 日外アソシエーツ (91) Registry of Toxic Effects of Chemical Substances (RTECS) (101) PDR for Herbal Medicines Fourth Edition, Thomson (111) Int J Lepr Other Mycobact Dis. 1937;5:159-62. (PMID:14003450) J Chromatogr. 1963 Jan;10:15-20.	